

## 指定管理業務評価結果書

### 1 施設の名称等

(1) 公の施設の名称	音楽文化ホール・ベルフォーレ津山
(2) 指定管理者	所在地 津山市新魚町17 名称 津山街づくり株式会社 代表者 菅田 茂
(3) 公の施設の所管部署	津山市教育委員会生涯学習部文化課
(4) 指定期間	平成24年4月1日 ~ 平成29年3月31日
(5) 評価対象期間	平成27年4月1日 ~ 平成28年3月31日

### 2 施設の利用状況

(1) 利用者数等	46,420人(前年度 47,022人)
(2) 事業の内容	・施設管理業務及び自主文化事業等 (自主文化事業)映画27タイトル,世界三大ピアノリレーコンサート,手作り発表会 (共催事業)童謡コンサート,弦楽コンサート,津山音楽コンクール等 ・年間稼働率98.1%(前年度97.7%)

### 3 収支の状況

(1) 収入 (指定管理者の収入)	総額	63,533千円(前年度 63,535千円)
	指定管理料	50,755千円
	利用料金収入	9,760千円
	自主事業収入	2,844千円
	その他の収入	174千円
(2) 支出 (指定管理者の支出)	総額	65,092千円(前年度 64,135千円)
	主な支出	人件費 18,652千円
		光熱水費 5,100千円
		修繕・消耗品費等 662千円
		委託料(施設管理) 7,651千円
		事業費(自主事業等) 2,096千円
		共益費・修繕積立金 27,098千円
		負担金・公租公課 3,443千円
		その他 390千円

### 4 総合評価結果

(1) アンケート調査等の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スタッフの対応・運営面で良い評価を得ている。</li> <li>・クラシックや映画の他に,様々なジャンルのイベント要望が多く寄せられた。</li> <li>・催事に対してPR不足ではないかとの声も複数あった。</li> </ul>
(2) 指定管理者の自己評価	<p>平成25年8月からスタートした「まちなかシネマ実証実験」の実施により,ベルフォーレ津山に対する市民の理解が深まり,これからの新しい利用スタイルに期待をしている。また,シネマパスポートの発行(現在1,538件)も増加していることから,来館者のリピート率が向上している。</p> <p>次に利用者に対して,施設の利用方法をきめ細かくサポートするなど,ホールスタッフのスキルアップ向上に日々努めていること</p>

	<p>が、アンケート結果の顧客満足度に表れていると感じている。      今後も、施設の良い維持管理に努め、利用者が安心して利用できる環境整備に努めていく。</p>
(3) 市の評価	<p>H27 年度の来館者数や稼働率については、ほぼ昨年並みを維持しており、アンケート結果を見ても、スタッフによるきめ細かなサービスも影響していると考えられる。今年度は「まちなかシネマ実証実験」の3年目を迎え、定着化してきたものと考えられる。</p> <p>ただ、収支については、昨年に引き続き赤字を計上している。業務委託の見直し等で経費を削減している努力は見られるが、立地環境や民間会社ならではの強みを活かした事業展開やPRにより、より一層の収入増を期待したい。</p> <p>今後においては、ベルフォーレ津山の設置目的や施設の特性に鑑み、音楽堂ならではの良質な実演音楽芸術の振興に向けた積極的な取り組みを望む。</p>